



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 キング

コード番号 8118 URL <http://www.king-group.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 山田 幸雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理部門管掌 (氏名) 石井 修二

TEL 03-5434-7282

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-----|------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年3月期第3四半期 | 9,743 | △2.0 | 652 | 5.5 | 844 | 10.5 | 460 | 86.8 |
| 23年3月期第3四半期 | 9,945 | △9.0 | 618 | 6.7 | 763 | △1.8 | 246 | △41.7 |

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 394百万円 (32.8%) 23年3月期第3四半期 296百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期第3四半期 | 20.96 | — |
| 23年3月期第3四半期 | 11.17 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 24年3月期第3四半期 | 21,442 | 18,144 | 84.6 |
| 23年3月期 | 21,519 | 17,961 | 83.5 |

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 18,144百万円 23年3月期 17,961百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期 | — | 0.00 | — | 6.00 | 6.00 |
| 24年3月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 24年3月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 8.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|------|------|------|------|-----|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 13,300 | △2.5 | 700 | △6.6 | 940 | 1.4 | 480 | 34.8 | 21.83 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 24年3月期3Q | 24,771,561 株 | 23年3月期 | 24,771,561 株 |
| 24年3月期3Q | 3,077,339 株 | 23年3月期 | 2,717,079 株 |
| 24年3月期3Q | 21,964,258 株 | 23年3月期3Q | 22,054,558 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | 2 |
| (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 | 5 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 6 |
| (4) セグメント情報等 | 6 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 6 |
| (6) 重要な後発事象 | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災以後、復興に向けた動きに加え、国内の経済活動も徐々に回復傾向にある中、世界的な景気減速懸念や円高の長期化、株価の低迷等、国内景気と個人消費の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

ファッション業界におきましても、震災後の消費マインドの冷え込みから個人消費は低迷し、非常に厳しい経営環境が続きました。

このような環境のもと当社グループでは、ファッションビジネスに不可欠な「科学」と「感性」のバランスを時代に合わせて見つめ直し、ベターアップゾーンでのクリエイションと店頭展開に特化し、「選択と集中」、「徹底した独自性の追求」を基本方針に、各事業毎の方針を執着心を持って実行すると共に、生産性の向上や経費の節減に努めてまいりました。

その結果、売上高は97億43百万円（前年同期比2.0%減少）、経常利益は8億44百万円（前年同期比10.5%増加）となり、四半期純利益は4億60百万円（前年同期比86.8%増加）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

(アパレル事業)

高品質・高感度の「強いものづくり」の継続を基本に、商品力やブランドロイヤリティの更なる向上、複合ブランドショップ開発を推進すると共に、「店頭活性化マニュアル」の徹底活用、店頭演出力の再整備、アクセサリーの役割強化等、店頭運営力の向上を図ってまいりました。しかしながら東日本大震災による個人消費の低迷が影響し、売上高は86億13百万円（前年同期比2.8%減少）、営業利益は6億54百万円（前年同期比3.2%減少）となりました。

(テキスタイル事業)

「プリントのプロ集団」である企画提案型テキスタイルコンバーターとして、意匠企画力の向上による高感度・高品質商品の提供を行うと共に、新規得意先の開拓にも注力いたしました結果、売上高は11億30百万円（前年同期比4.4%増加）、営業利益は44百万円（前年同期比665.1%増加）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は214億42百万円となり、前連結会計年度末比76百万円の減少となりました。

流動資産は103億48百万円となり、前連結会計年度末比2億7百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の減少と商品の増加によるものであります。また、固定資産は110億93百万円となり、前連結会計年度末比2億84百万円減少いたしました。これは主に、有形固定資産及び投資有価証券の減少によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は32億98百万円となり、前連結会計年度末比2億59百万円の減少となりました。

流動負債は24億39百万円となり、前連結会計年度末比2億7百万円減少いたしました。これは主に、賞与引当金の減少等によるものであります。また、固定負債は8億58百万円となり、前連結会計年度末比52百万円減少いたしました。これは主に、長期未払金の減少によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は181億44百万円となり、前連結会計年度末比1億83百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加と自己株式取得による株主資本の減少等によるものであります。

なお、自己資本比率は、84.6%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の連結業績予想は概ね予想どおりに推移しており、現時点においては、平成23年11月8日に発表いたしました業績予想の変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因により予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 6,268 | 6,013 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,680 | 1,556 |
| 商品 | 1,773 | 2,405 |
| 原材料及び貯蔵品 | 51 | 41 |
| 繰延税金資産 | 193 | 90 |
| その他 | 264 | 318 |
| 貸倒引当金 | △91 | △78 |
| 流動資産合計 | 10,141 | 10,348 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,286 | 2,210 |
| 土地 | 3,558 | 3,558 |
| その他（純額） | 397 | 366 |
| 有形固定資産合計 | 6,242 | 6,134 |
| 無形固定資産 | 54 | 47 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,022 | 901 |
| 長期貸付金 | 21 | 16 |
| 繰延税金資産 | 208 | 199 |
| 投資不動産 | 2,526 | 2,496 |
| 差入保証金 | 753 | 749 |
| その他 | 635 | 589 |
| 貸倒引当金 | △86 | △41 |
| 投資その他の資産合計 | 5,080 | 4,911 |
| 固定資産合計 | 11,377 | 11,093 |
| 資産合計 | 21,519 | 21,442 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,197 | 1,351 |
| 短期借入金 | 380 | 380 |
| 未払法人税等 | 157 | 124 |
| 賞与引当金 | 285 | 105 |
| 役員賞与引当金 | 11 | 9 |
| 返品調整引当金 | 7 | 3 |
| 災害損失引当金 | 16 | — |
| その他 | 591 | 466 |
| 流動負債合計 | 2,646 | 2,439 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 50 | 50 |
| 退職給付引当金 | 313 | 299 |
| 資産除去債務 | 93 | 99 |
| 長期未払金 | 227 | 177 |
| その他 | 226 | 231 |
| 固定負債合計 | 911 | 858 |
| 負債合計 | 3,557 | 3,298 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,346 | 2,346 |
| 資本剰余金 | 8,127 | 8,127 |
| 利益剰余金 | 8,169 | 8,497 |
| 自己株式 | △744 | △823 |
| 株主資本合計 | 17,898 | 18,148 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 62 | △3 |
| その他の包括利益累計額合計 | 62 | △3 |
| 純資産合計 | 17,961 | 18,144 |
| 負債純資産合計 | 21,519 | 21,442 |

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 売上高 | 9,945 | 9,743 |
| 売上原価 | 4,524 | 4,355 |
| 売上総利益 | 5,421 | 5,387 |
| 販売費及び一般管理費 | 4,803 | 4,735 |
| 営業利益 | 618 | 652 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 20 | 15 |
| 受取配当金 | 24 | 24 |
| 受取地代家賃 | 155 | 208 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 13 |
| その他 | 44 | 55 |
| 営業外収益合計 | 244 | 316 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3 | 3 |
| 賃貸費用 | 84 | 119 |
| その他 | 11 | 2 |
| 営業外費用合計 | 99 | 125 |
| 経常利益 | 763 | 844 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 3 |
| 貸倒引当金戻入額 | 23 | — |
| 特別利益合計 | 23 | 3 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 59 | 6 |
| 投資有価証券売却損 | — | 3 |
| 投資有価証券評価損 | 145 | — |
| 資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額 | 72 | — |
| 特別損失合計 | 277 | 10 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 509 | 836 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 142 | 218 |
| 法人税等調整額 | 120 | 157 |
| 法人税等合計 | 263 | 376 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 246 | 460 |
| 四半期純利益 | 246 | 460 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 246 | 460 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 50 | △66 |
| その他の包括利益合計 | 50 | △66 |
| 四半期包括利益 | 296 | 394 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 296 | 394 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

1 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 (百万円) | 四半期連結 財務諸表計上額 (注)2 (百万円) |
|--------------------------|---------------------|-----------------------|------------|----------------------|-----------------------------------|
| | アパレル 事業 (百万円) | テキスタイル 事業 (百万円) | 計 (百万円) | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 8,862 | 1,082 | 9,945 | — | 9,945 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 15 | 48 | 63 | △63 | — |
| 計 | 8,878 | 1,131 | 10,009 | △63 | 9,945 |
| セグメント利益 | 676 | 5 | 681 | △63 | 618 |

(注) 1. セグメント利益の調整額 △63百万円には、セグメント間取引消去 △0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △63百万円が含まれております。

尚、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

| | 報告セグメント | | | 調整額 (注)1 (百万円) | 四半期連結 財務諸表計上額 (注)2 (百万円) |
|--------------------------|---------------------|-----------------------|------------|----------------------|-----------------------------------|
| | アパレル 事業 (百万円) | テキスタイル 事業 (百万円) | 計 (百万円) | | |
| 売上高 | | | | | |
| (1)外部顧客に対する売上高 | 8,613 | 1,130 | 9,743 | — | 9,743 |
| (2)セグメント間の内部売上高 又は振替高 | 30 | 57 | 88 | △88 | — |
| 計 | 8,644 | 1,187 | 9,831 | △88 | 9,743 |
| セグメント利益 | 654 | 44 | 699 | △47 | 652 |

(注) 1. セグメント利益の調整額 △47百万円には、セグメント間取引消去 △1百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用 △45百万円が含まれております。

尚、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。